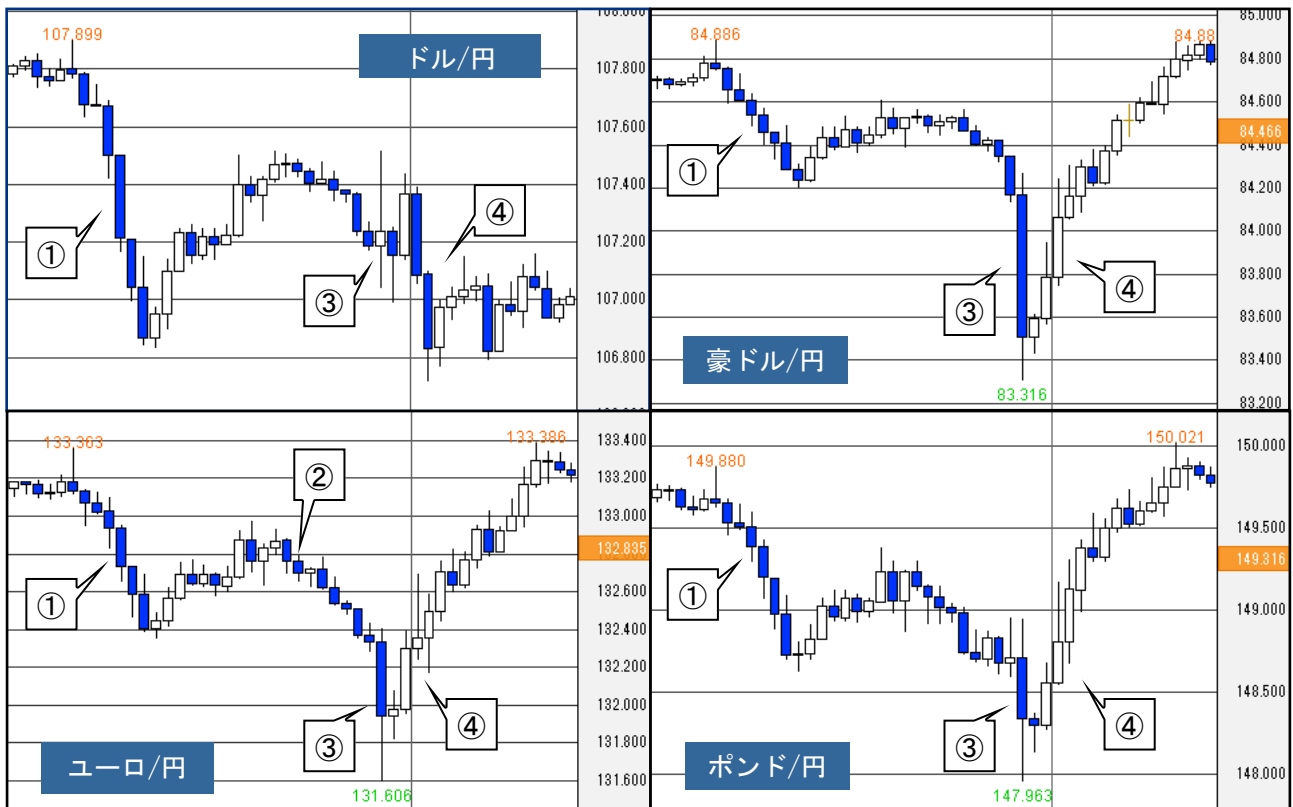


2月15日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

リスクオンのドル売り

14日(水)の為替相場



期間：14日(水)午前7時10分～15日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日経平均株価が下げに転じた事などを受けて円買いが優勢となった。ドル/円は2017年安値(107.318円)を割り込んだ事でストップロス巻き込みながら107円台割れへと下げ幅を拡大。クロス円にも円高圧力がかかった。
- ② ユーロ圏12月鉱工業生産は前月比+0.4%と、市場予想(+0.1%)を上回った。また、ユーロ圏10-12月域内総生産(GDP)・改定値は前期比+0.6%、前年比+2.7%と速報値と同じであった。
- ③ 米1月消費者物価指数は前月比+0.5%と予想(+0.3%)を上回り、前回(+0.2%)から伸びが加速。また、前年比でも+2.1%、食品とエネルギーを除いたコア指数も前年比+1.8%となり、いずれも予想(+1.9%、+1.7%)を上回った。これを受けて米長期金利が上昇する中、一時ドル買いが強まったが、長期金利の上昇を嫌気して米国株先物が下落すると円買いも入り、ドル/円は伸び悩んだ。こうした中、ユーロやポンドや豪ドルに下落圧力がかかり、クロス円は軒並みこの日の安値を更新した。なお、米1月小売上高が前月比-0.3%と予想(+0.2%)に反して減少した。
- ④ 米1月小売上高の冴えない結果や資源価格の上昇などを背景にドル売り優位に転換。米国株が安寄り後に持ちなおした事もあって、円もドル以外の通貨に対して売り優勢となった。こうした中、クロス円が大幅に反発した。

14日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21154.17 ▼90.51	5841.236 ▼14.664	3199.159 △14.200	7213.97 △45.96	12339.16 △142.66
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24893.49 △253.04	0.0650% ▼0.0060	2.851% ▼0.025	1.640% △0.022	0.757% △0.007
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.1636% △0.0596	2.9022% △0.0727	60.60 △1.41	1358.00 △27.60	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
	106.95	
	106.90	
	106.85	
	106.80	
	106.75	
	106.70	
	106.65	
	106.60	
	106.55	
	106.50	
	106.45	
	106.40	
	106.35	
	106.30	
	106.25	
	106.20	
	106.15	
	106.10	
	106.05	
	106.00	
	105.95	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	106.300-107.900	132.200-133.800	83.900-85.200	148.500-150.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は一時106.70円台まで続落して1年3カ月ぶりの安値を付けた。米1月消費者物価指数の上ブレを受けて米長期金利が上昇。米国株は長期金利の上昇を嫌気して下落スタートとなったがすぐに切り返した。市場の不安心理を示すVIX指数は20を割り込んで低下するなど、NY市場終盤は市場環境が好転する中でドルが全面的に下落した。「リスクオンのドル売り」には違和感も強いが、それだけ下向きトレンドが強いという事でもあろう。本日のドル/円は日本株の反発や本邦当局の円高牽制なども想定される中で値を戻す場面もあろう。ただ、昨日割り込むまでレンジの下限として意識されていた107.30円前後や、昨日高値107.90円前後などのチャートポイント付近では戻り売り圧力が高まりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/15(木)	09:30	◎	(豪) 1月就業者数	+3.47万人	+1.50万人
	09:30	◎	(豪) 1月失業率	5.5%	5.5%
	17:15		(ユーロ圏) メルシュECB理事、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏) 12月貿易収支(季調前)	+263億EUR	+270億EUR
	21:00		(ユーロ圏) ラウテンシュレーガーECB理事、講演	—	—
	22:30		(米) 2月NY連銀製造業景況指数	17.70	18.00
	22:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	22.1万件	22.8万件
	22:30	○	(米) 1月生産者物価指数(前月比)	-0.1%	+0.4%
	22:30	○	(米) 1月生産者物価指数(前年比)	+2.6%	+2.4%
	22:30		(米) 1月生産者物価指数(コア:前年比)	+2.3%	+2.0%
	22:30		(米) 2月フィラデルフィア連銀製造業指数	22.2	21.6
	23:15	○	(米) 1月鉱工業生産(前月比)	+0.9%	+0.2%
	23:15		(米) 1月設備稼働率(前月比)	77.9%	78.0%
	30:00		(米) 12月対米証券投資	+575億USD	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。